経営改善・事業再生支援の取り組みの個別事例

株式会社　滋賀銀行

「地域密着型金融推進計画」の中において推進する事業再生に向けた積極的取り組みについて、平成１８年度上期における当行の取り組みの具体例は、下記のとおりでございます。

１．体制整備の状況

平成１５年１０月、審査部内に企業経営支援室を設置して、現在７名（室長１名、審査役３名、コンサルティング担当３名）のチームにて早期の事業再生に向けて一歩踏み込んだ取り組みを図っております。具体的には、中小企業診断士の積極登用、公認会計士、弁護士、税理士、コンサル会社等の外部専門家との連携を強め、経営支援対象先 238 先に対して早期再生に向けた多面的なサポートを実施しております。

２．経営支援の実績

（**事例**）

項　目	内　　容
支援先企業の概要	業種：金属製品製造業 業暦：１０年以上 企業規模：資本金１億円以下ならびに従業員数１００人以下
当行の施策、役割	・ 収益力の増強と経費削減によりキャッシュフローを高めるよう指導。 ・ 生産工場を統合することにより、有利子負債の削減と生産の効率化を指導。 ・ 経費削減については、人員効率化により労務費・人件費の削減を指導。 ・ 営業力の強化をはかるため、東京営業所への人材の適正配置を指導。
経営支援後の当該企業の状況	・ 労務費、人件費を中心に、原価、販売管理費の削減に成功。その結果、債務者区分は正常先にランクアップした。 ・ ランクアップのポイントは、代表者自ら危機感を持ち、率先して経営計画を重視した改革を推進、進捗度合を確認してきたことにある。

以　上